

学校だより 夏休み号

元気に過ごそう！夏休み！！



平成28年7月22日
京都市立明徳小学校
校長 岡本 雅文
TEL 701-0111
FAX 701-0112

生後9か月頃の赤ちゃんは、おもちゃ、動物、虫・・・何でも初めて見たものは、親など養育者の表情、態度をとっさに読み取って、自分の行動を決める。これを『社会的参照』という。

こんな実験がある。断崖絶壁に見える強化ガラス(視覚的断崖)の上にのせられた赤ちゃんは、そばにいる母親の表情を見て、笑顔だとその断崖を渡つて行くが、恐れた表情をしていると決して渡ろうとはしない。赤ちゃんだけではない。子どもは常に大人の姿、言動を見て、人とのかかわり方を、社会のルールを、生きることの大切さを学ぶのである。大人の生き方を自分の人生のお手本として生きていく子どもたちへ、大人としての責任を逃れてはならない。

子どもにとって大切なものは、お金やモノではなく、親の愛、社会の温もりである。子どもは、真実の愛を表情やしぐさ、言葉や肌の温もりすべてから感じる。家族をはじめ周りの大人の表情、優しさや温もりを一身に受けて、子どもの豊かな人間性がはぐくまれる。そして、子どもが家庭、社会の中で愛され、大切にされる経験の積み重ねが、他人を大切にする心を培っていくのである。

教育は相互信頼の上でこそ成り立つ。大人を社会を信じ生きる子ども、その子どもたちに背くような社会であってはならない。

今こそ、親として、大人としての責任、生き方が問われている。大人の背中を見て育つ子どもたちに、堂々と見せられる背中でなければならない。「自分も大きくなったら さんのような大人になろう」と子どもがめざす人間像を示せるよう、子どもの「社会的参照」に倣する大人の生き方とは・・・を改めて自らに問い直したいと思う。(『生きる』 長積美智子)

これは、ずいぶん前に以前勤めていた学校の校長先生が書かれた文章です。久しぶりに読み直してみました。子どもの生活の場は、家庭と学校がほとんどです。そこで出会う大人となると、親であり、家族であり、私たち教職員です。子どもの様子については個人懇談会や学級活動などで前期前半を振り返る機会を設定していますが、私たち大人も、子どもの姿を通して社会的参照という視点で問い合わせることがあってもいいのではと思います。私は、まずは、明徳校の教職員として、わが子の親として、問い合わせみたいと考えます。子どもの視点から自分自身を見つめ、次へのステップに進んでいきたいものです。

これから夏休み。子どもと保護者がかかる時間が増える時期です。日々のあわただしい中でじっくりと子どもと向き合うことが少なかったかもしれません。子どもは確実に成長しています。過ぎた時間や経験は、子どもの成長に大きく関与しています。

そこで、子どもにとっての長い休みの機会を通して、子どもと向き合い、子どもが成長している姿を実感いただければと思います。また、成長するにつれて、子どもの行動がわかりにくくなってくることもあります。時折発する表現に驚いたり、ちょっとした行動がとても立派に思えたり、時には何を考えているのか、何をしているのか、と保護者が不安になることもあるでしょう。子どもなりに様々な経験を通して、歩みだしているのです。子どもの成長に合わせて、大人は関わり方を変える必要があります。手をかけることから、目をかけることへと変えていく。子どもに任せることとともに、手はかけず、しっかりと子どもの姿をみる、時には、持ち物なども確認し、整理整頓ができるか、物を大事に使っているか、もしかしたら、大人側が把握できていないものを持っているかもしれません。目をかけておくことで、子どもの姿や時には心の状態をつかむヒントになると思います。また、家族としての深いつながりの契機を見つけることができるかもしれませんよ。

明徳小学校 校長 岡本 雅文

7・8月行事予定

日	曜	行事予定	プール 9:00~10:30	プール 11:00~12:30	プール 13:30~15:30
7/23	土				
24	日	10:30~11:30			
25	月	サマースクール(9:00~10:00)	めだか教室		
26	火	サマースクール(9:00~10:00)	めだか教室		
27	水	みさきの家(4年) 水泳記録会(6年)			
28	木	みさきの家(4年) 1年登校日			
29	金	みさきの家(4年)			
30	土	PTAバレーボール			
31	日		~地域の行事~ 「ふれあいコンサート」 8/1(月) 午後6時~7時 明徳小学校体育館にて 警察音楽隊によるコンサート	高 中 低 低 中 高 中 高 低 高 低 中 低 中 高	
8/1	月	ふれあいコンサート			
2	火				
3	水				
4	木				
5	金				
6	土		~地域の行事~ 「岩倉明徳夏まつり」 8/7(日) 午後6時~8時半 明徳小学校にて ・吹奏楽演奏 ・江州音頭 ・お楽しみ大抽選会・模擬店等		
7	日	体振プール解放 岩倉明徳夏まつり			
8	月	全市交流会(卓球)			
9	火	全市交流会(卓球)			
10	水				
11	木	山の日 学校閉鎖日			
12	金				
13	土				
14	日				
15	月				
16	火				
17	水				
18	木				
19	金				
20	土				
21	日				
22	月				
23	火				
24	水	夏休み終了			
25	木	前期後半開始 給食開始 朝会 にこにこデー			
26	金	全校美化活動			
27	土				
28	日				
29	月	委員会活動			
30	火				
31	水	読み聞かせ(星)			





夏休みの作品募集



自由研究

『京都サイエンスコンテスト』(大きさ 80×110cm (模造紙大) 以内)

枚数や標本、製作物の数には制限はありません

- ・物理(科学工作を含む)、化学、生物、地学に関わる理科研究作品
- ・採集・作成した作品のみは受け付けません(レポートが必要)
- ・液体、生き物、腐敗物は受け付けません。



夏休み理科研究(進め方)相談会

日時：7月24日(日)

9:30~11:30, 13:30~15:30

場所：青少年科学センター (無料)

夏休み理科研究(まとめ方)相談会

日時：8月21日(日)

9:30~11:30, 13:30~15:30

場所：青少年科学センター (無料)

『自然科学観察コンクール』

- ・自由観察・研究(動物・植物・鉱物・地質・天文など自由)



『全国学芸サイエンスコンクール』

- ・レポート用紙、または400字詰原稿用紙。枚数は規定なし。

写真や図表などを本文中に取り込んでもよい。資料を貼り付けてもかまいません。

『植物作品展』(植物園)

- ・植物標本(海藻・キノコ・コケを除く)には、記録及び研究等のレポートをつけること。台紙の大きさは、六つ切り厚手のケント紙等を標準(40 cm×30 cm)とし、統一したものをする。

『創造性コンクール(科学研究コンクール)』

- ・科学研究に伴う「工作」作品のみ募集。結果のみでなく、そのプロセスを重視します。たて・横・高さとも1m以内。重さ20kg以内のもの。



この印刷物は、不要になりましたら「雑がみ」としてリサイクルできます。
コミュニティ回収や古紙回収等にお出しください。

今年の夏休みは、33日間あります。この期間を利用して、時間をかけて作品製作や研究に取り組んでみてはどうでしょう。一人でコツコツと取り組むのもよいでしょうし、おうちの方や友達と協力して取り組むのも楽しいものです。計画を立てて、充実した時間を過ごしましょう。学校に来ている作品募集を紹介します。参考にしてください。

絵画

『消防の図画』 (四つ切か八つ切りの画用紙にパス、水彩絵の具で描く)

- ・消防車、救急車、消防・救急・消防活動に関するものや未来の消防などの絵

『明るい選挙啓発ポスター』 (四つ切か八つ切りの画用紙)

- ・明るい選挙、投票参加などをすすめるポスター。標語を入れること。

『計量の図画』 (四つ切画用紙にパス、水彩絵の具、版画などで表現する)

『小学生動物画コンクール』 (四つ切画用紙にクレヨン、水彩絵の具など)

- ・京都市動物園内の動物又は、京都市動物園の風景



『土砂災害の防止に関する絵画』

- ・土砂災害及びその防止対策にかんするもの(作品は返却されません)

読書感想文

『青少年読書感想文全国コンクール』 (1, 2年生800字以内、3~6年生1200字以内)

- ・課題図書・自由図書 原稿用紙を使用し、縦書きで自筆

課題図書は、学校、新聞、コンクールHP、書店等で案内されています。

工作

『アイディア貯金箱コンクール』(一辺が25cm以内で持ち運びができるもの)

- ・デザインやしくみに工夫した貯金箱
- ・出品者全員に参加賞があります。



『京都市小学生アイディア展』(動くおもちゃ)

- ・子供の独創的な手作り作品
- ・子どもの発明工夫に類する工作品

・空き缶を使ったアイディア作品

・牛乳パック、ペットボトルなどの廃品を利用した作品

・モーターを利用したアイディア作品

いずれのコンクールも応募者多数の場合は、校内で調整する場合があります。ご了承ください。